

クラス担任通信

対面授業始まる

学内での授業の様子

現在、日本大学歯学部では新型コロナウイルス感染対策として三密を回避すべく入校制限を設けております。

「WEB配信を用いた遠隔講義」と「対面で行う実習」を組み合わせることにより学生さんたちの感染回避に配慮した形式をとっております。

実際の講義風景を右図にお示ししております。

A) 遠隔講義のブース。

各学年ごとに1部屋ずつ専用の遠隔講義WEB配信ブースを設けております。

B) 第4実習室での実習風景。

保存修復学実習の一場面です。

必ず1席空けて着席することで学生さん同士のソーシャルディスタンスを確保し、マスク・グローブ・フェイスシールド（歯学部同窓会寄付）を着用することで感染対策に努めております。

C) 第5実習室での実習風景。

歯冠補綴学実習の一場面です。

第4実習室の使用状況と同様に、必ず1席空けて着席することで学生さん同士のソーシャルディスタンスを確保し、マスク・グローブ・フェイスシールド（歯学部同窓会寄付）を着用することで感染対策に努めております。

後期授業の進め方

日本大学歯学部では前期の授業は5/11～8/28の期間で全授業をWEB配信（google meetを利用）で実施し、終了しております。

後期の授業はWEB配信と対面で行う実習の組合せにより現在展開されております。歯科医師になるためどうしても実際に対面で行わなければならない実習・演習がありますので、いわゆる「授業・講義」は前期と同様にWEB配信（zoomを利用）で、「対面での実習・演習」はクラスの人数を半分に分けて、最大限に感染を防ぐように三密を極力避け、マスク・グローブ・フェイスシールド（同窓会寄付）の使用を徹底しております。

皆様のご理解とご支援、そしてご協力を引き続き賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学年主任、クラス担任の紹介

【第3学年主任】本吉 満 教授（歯科矯正学講座）

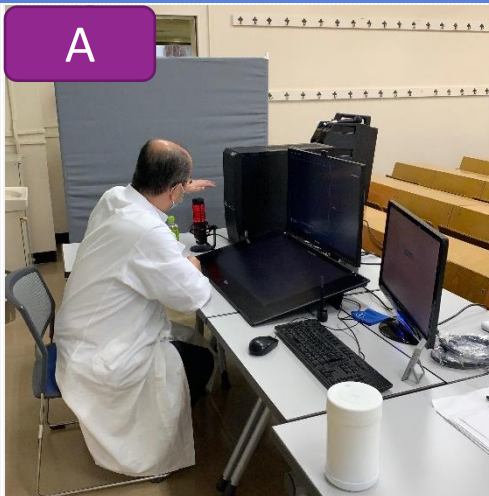
【第3学年担任】田邊 奈津子 准教授（生化学講座）

【第3学年担任】白土 博司 助教（口腔外科学第Ⅱ講座）

第3学年では専門的な実習・演習や、臨床に即した講義が増えて参ります。2年生までの学生生活で身に付けてきた生活様式や学習パターンを成熟させてゆく期間であります。

そのサポートをしてゆきたくクラス担任一同で考えております。

A



時間割やシラバスの詳細につきましては歯学部HPの掲載事項をご覧ください。

B



C



学年主任からひとこと

第3学年では専門的な教科も増え、歯科・口腔領域の臨床系科目の授業も受けていくようになって参ります。難関を乗り越えてここまで進級してきたのは、学生さんたちそれぞれの勉強の進め方が正しく、予習復習がしっかりできていたからだと考えております。この1年間は今まで培ってきた勉強への姿勢を貫き通せば乗り越えることが容易です。

歯科医師となる学生さんたちにとって充実した時間となるようにサポートして参ります。